

春光園けやき（指定管理者：（社福）さいたま市社会福祉事業団、評価機関：株式会社ブレインファーム）訪問調査日：令和7年11月20日

## 障害福祉施設 評価結果一覧表

評価項目	指定管理者自己評価結果	評価機関評価結果
<b>I. 総則</b>		
1. 施設の目的に基づいた基本方針の確立	施設の設定目的に基づいた管理運営上の基本方針が確立されており、職員が理解しているか。	A A
2. 施設目的の達成度	施設の設定目的を達成できているか。	A A
3. 従事者の勤務実績・配置状況	管理職を含む常勤従事者及び非常勤従事者の勤務実績、配置状況は適切か。	A A
4. 従事者のマナー	利用者が気持ちよく利用できるよう、利用者に対する従事者の接客マナーは適切か。	A A
5. 施設の設定目的を実現するために必要な人材の育成・研修	施設の設定目的を実現するために必要な人材を育成する取組がなされているか。	A A
6. 人権擁護啓発への取組	利用者に対し、不適切な行為が行われないような体制を整えているか。	A A
<b>II. 施設・設備の維持管理</b>		
1. 建物・設備の保守点検	建物・設備が適切に管理され、安全性の確保及び良好な機能の保持が実現されているか。	A A
2. 備品の管理	施設の備品が適切に管理されているか。	A A
3. 清掃業務、植栽・樹木等の維持管理業務	利用者が快適に利用できるよう、清掃が行き届いているか、施設周りの植栽・樹木等が適切に管理され、利用者が快適に過ごせるような良好な景観が保たれているか。	A A
4. 警備業務	安全で安心感のある環境を確保しているか。	A A
5. 施設衛生管理業務	入浴や食事サービスを提供するに当たり、施設の衛生管理や感染症対策を適切に行っているか。	A A
<b>III. 運営業務及びサービスの質の向上</b>		
1. 利用しやすい受付案内の実施	利用者が利用しやすい受付案内を実施しているか。	A A
2. 適切な利用情報の提供	すべての利用者が等しく利用情報を得ることができるよう、適切な利用情報の提供を行っているか。	A A
3. サービス水準の確保	個々のサービスについて、対応従事者によって格差が生じないよう、施設のサービス水準を確保するための取組を行っているか。	A A
4. 従事者間での情報共有化	従事者間で、適切に各種情報の共有化が実現されているか。	A A
5. 個人情報保護の確保	個人情報保護に対する体制が整っているか。	A A
6. 事故防止対策への取組	事故防止のための体制の構築・取組を行っているか。	A A
7. 事故発生時の対応体制の構築	事故発生時の対応体制が確立されているか。	A A
8. 災害発生時の対応体制の構築	災害発生時の対応体制が確立されているか。	A A
9. 利用者の意見・苦情を抽出し、解決する体制の構築	利用者が意見や苦情を述べやすい環境を整備しているか、利用者の意見や苦情を受けて、迅速に対応できる体制を構築しているか。	A A
10. 利用者アンケートの実施	サービス全体に対する利用者の満足度を把握し、課題がある場合には対応策を講じているか。	A A
11. 各種相談業務	利用者代表からなる利用者会議を開催し、利用者の意見や課題がある場合には対応策を講じているか。	A A
12. 虐待防止関係業務（権利擁護業務）	虐待防止に係る各種活動を適切に実施しているか。	A A
13. 適切なサービス提供の実施（生活介護事業）	生活介護事業において、適切なサービスを提供しているか。	A A
14. 適切なサービス提供の実施（児童デイサービス事業）	児童デイサービス事業において、適切なサービスを提供しているか。	A A
15. 適切なサービス提供の実施（自立訓練事業（機能訓練））	自立訓練事業（機能訓練）において、適切なサービスを提供しているか。	A A
16. 適切なサービス提供の実施（自立訓練事業（生活訓練））	自立訓練事業（生活訓練）において、適切なサービスを提供しているか。	A A
17. 適切なサービス提供の実施（就労移行支援事業）	就労移行支援事業において、適切なサービスを提供しているか。	A A
18. 適切なサービス提供の実施（就労継続支援事業）	就労継続支援事業において、適切なサービスを提供しているか。	A A
19. 入浴・排泄に係る介助に適切な実施	入浴・排泄等の解除サービスを適切に実施しているか。	A A
20. 食事に係る介助の適切な実施	食事に係る介助サービスを適切に実施しているか。	A A
21. ボランティアとの協働	地域のボランティアを発掘し、施設運営に活用しているか。	A A
<b>IV. 地域及び地域住民との連携</b>		
1. 地域や地域住民との交流・連携の取組	地域や地域住民との交流・連携に関する取組を実施し、地域交流の支援を実施しているか。	A A
<b>V. 収支状況</b>		
1. 管理経費（指定管理料）等の執行状況	管理経費（指定管理料）は適正に執行されているか。	A A
2. 収支決算状況	予算と決算に大幅な相違がないか、収入－支出がプラスになっているか。	+ +
3. 利用料金収入実績 →該当施設（施設）のみ評価を実施する	事業計画書等で示した利用料金収入の目標値がどの程度達成されているか。	109.9% 109.9%
4. 経費節減の取組	経費節減のための努力を行っているか。	実施 実施

項目	指定管理者自己評価	第三者評価機関特記事項
I. 総則	利用者数、職員数共に多い大規模施設であるため、利用者個々に応じた細やかなサービス提供ができるよう、組織化された運営を行っている。	運営方針・運営マニュアルが精緻に整備されると共に、施設長が示す運営に係る方針が従事者によく共有され、真摯な姿勢で、各種サービス品質の維持・向上に取り組んでいます。
II. 施設・設備の維持管理	施設の維持管理については、年度協定書に基づいた保守点検等を実施し、日常的に清掃や植栽等の手入れを行っている。	建物・設備の保守点検、警備、備品管理、清掃等の維持管理業務が計画的に実施されています。施設の特性上、衛生管理についても徹底されています。
III. 運営業務及びサービスの質の向上	各種アンケートを行い、ご利用者、ご家族のご意見、ご要望を把握し、サービス向上に努めている。マニュアルについても定期的な整備を行い、周知・活用している。	施設長、グループリーダー等で構成する「サービス向上委員会」にて業務改善を図る仕組みが構築されています。その他、「事故防止委員会」、「虐待防止委員会」等も組織されています。支援状況チェック表での毎日の情報共有が効果的に運営に活かされています。
IV. 地域及び地域住民との連携	県南卸売団地の中に位置するという立地条件から、地域の実習生の受け入れやボランティアの受け入れといった限定的なものになるが、行事等による協力関係を定期的に行っている。	見沼区地域協議会を通して、地域の福祉ニーズ等の情報把握に努めています。また、当施設主催の「けやき祭」等の行事も関係構築の一助としていることが見て取れます。
V. 収支状況	収入面では上位加算の取得と維持、加算対象者の拡大に努め、支出面では業務委託費の経費削減に努めた。	会計処理は適切であると認めます。収支状況については、引き続き、加算取得・対象者拡大に努めると共に、新たな経費節減策にも取り組まれることを期待します。
VI. その他	職員の共通理解とチームワークを大切にしながら、利用者支援を含めた施設運営を行っている。コロナ禍で中止していた園芸作業を再開し、生産された農作物の一部を近隣のレストランに納品することができた。	施設長、管理職、従事者が、一丸となって利用者本人や家族の意思を尊重しつつ職務にあたっていますが、それを支える職場の雰囲気醸成に努めています。いわゆるボトムアップ型の組織品することができた。

## 評価結果についての講評

左記の評価のとおり、指定管理者として求められる事項については現状もなく安定的に取り組んでおられます。ただ、近年の急激に変化する社会状況もあいまって、様々な新しい利用者ニーズも出てくる中で、民間事業者とのサービス競合やコスト競争も増加すると考えます。貴団体が大切にされている「利用者目線の運営」を今後とも継続するためにも、常に新機軸の取組みにアンテナを張りつつ運営にあたられることを期待させていただく次第です。

## 指定管理者からの意見

今回の第三者評価は施設の運営管理の振り返りを行う貴重な機会となりました。評価いただいたサービス向上と経営改善の取り組みについては今後も継続して行っていながら、講評の中で指摘いただいた「新機軸の取り組みにアンテナを張る」ことも意識し、利用者のみならず更に喜んでいただけるサービスを職員一同取り組んでまいります。